

# 新しい庁舎の検討を進めています

庁舎整備準備室  
☎(63)2481

市庁舎は、皆さんの生活において、いろいろな場面で密接に関連する、とても身近で重要な存在です。

市では、市庁舎の老朽化や分散化など、さまざまな問題の解決のため、昨年度に市民で構成する市庁舎整備検討委員会を設置しました。「安全で市民が利用しやすい庁舎」を目指し、検討を進めています。これまでの経過についてお知らせします。

## 市庁舎の概要

市庁舎は、本館・本館増築棟・議会棟・新館棟・東館の5棟で構成されています。耐用年数を超過しているなど、老朽化が進み、耐震性も不十分です。



新館



本館

建築区分		建築年次	構造	面積(㎡)	経過年数	耐用年数
本庁舎	本館	本館棟	昭和33年	鉄筋コンクリート造3階建	3,141.09	55
		増築棟	45年	鉄筋コンクリート造4階建	499.15	43
	議会棟		33年	鉄筋コンクリート造2階建	501.46	55
	新館		55年	鉄骨鉄筋コンクリート造5階建	3,416.54	33
	東館		45年	鉄筋コンクリート造3階建	1,402.30	43
合計				8,960.54		50

## 市庁舎の現状と課題

①耐震性の不足による  
防災拠点機能への不安

市庁舎は耐震性が確保されていないため、地震発生時に被災し、防災拠点として機能できない可能性があります。

②施設の老朽化による  
安全性・経済性の低下

コンクリートの中性化による建物の強度の低下(鋼材の腐食によるひび割れなど)や、消防・空調・給排水等の設備の老朽化が進み、多額の改修・修繕費が必要です。将来的にも維持管理費の増大が懸念されます。

③ユニバーサルデザイン  
への対応の限界

特に本館では、エレベーターや障害者用トイレが設置されておらず、ユニバーサルデザイン(老若男女、障がいや能力の有無などを問わず誰にでも利用できる設計)への対応が不十分です。

④狭あい・分散化による  
市民サービスの低下

車を駐車できる台数が少なく、1台あたりのスペースも狭いため、不便です。また、窓口カウンターや待ち合いスペースも狭い状況です。

⑤高度情報化への  
対応の限界

市庁舎の情報ネットワーク環境の拡張は困難であり、今後の高度情報化に対応できません。

⑥環境負荷低減への  
対応の限界

施設・設備が古いため、雨水の再利用や太陽光発電等の利用推進が困難です。



駐車場



狭くエレベーターのない本館

## 庁舎整備検討の状況

平成24年10月に発足した庁舎整備検討委員会は、庁舎整備の基本的な方針である「基本構想(案)」をまとめ、市長へ答申します。答申は平成26年3月を予定しています。

これまで、車座集会や意見交換会、市民アンケート、世論調査などで市民の皆さんの意見を集集しながら、下記の項目について検討してきました。

市では、委員会の答申を受け、市民の皆さんへのパブリックコメントや報告・意見交換会等を実施しながら、来年度中の「基本構想」の策定を予定しています。

なお、新庁舎は平成32年までの完成を目指しています。

### 庁舎整備検討委員会の構成

委員会は知識経験者、各種団体、市議会議長、副市長の21人で構成されています。

委嘱期間は、平成24年10月から、市長へ答申する日までです。

## 検討内容

これまでに7回の会議を行い、市庁舎に関する項目について検討を重ねてきました。

### ■ 庁舎に求められる機能

市庁舎の現状や課題を踏まえ、新しい庁舎に求められる機能を検討しました。

- ① 防災拠点としての機能
- ② 来庁者の利便性を高めるための機能
- ③ 市民との協働・まちづくりを進めるための機能
- ④ 議会運営を進めるための機能
- ⑤ 行政事務を効率的に行うための機能
- ⑥ 高度情報化に対応するための機能
- ⑦ 環境と共生するための機能
- ⑧ 庁舎維持管理・セキュリティに必要な機能

### ■ 庁舎の整備規模(必要面積)

約15,000㎡を想定しています。これは、今後の事業費や庁舎の位置など、さまざまな検討の基礎になります。



第1回検討委員会

### ■ 庁舎の事業規模(事業費)

概算事業費は、約60億円を想定しています。整備方法により事業費は変動しますが、財政状況を考慮し、将来、市民の皆さんの負担にならないよう検討しています。

### ■ 庁舎の整備方法

- 4つのモデル的な整備パターンを設定し、評価しながら整備方法を検討しています。
- ① 本館と新館、東館を集約した新庁舎1棟
- ② 新館を再利用する、新庁舎と新館2棟
- ③ 現在の敷地が狭いことから、分庁方式による新庁舎3棟
- ④ 他の場所へ移転新築する

### ■ 庁舎の位置

6カ所の候補地を選定し、適地の検討を進めています。

- ① 現庁舎敷地
- ② 文化ゾーン敷地(睦町)
- ③ JR鹿沼駅東付近
- ④ 旧野外活動センター付近(日吉町)
- ⑤ 村井町交差点北側付近
- ⑥ 下水道事務所用地

※議事録や会議資料は、市ホームページに掲載しています。



第3回検討委員会